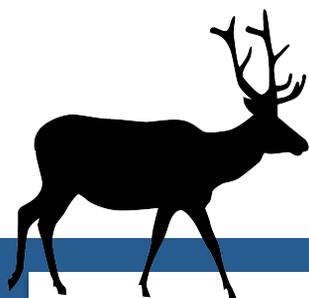


千葉科学大学の「動物危機管理学」に関する教育研究拠点である『動物危機管理教育研究センター』では、地域密着型の教育研究を推進させ、人材育成、社会貢献に関する活動の一環として、このたびセンター主催の公開講座を企画しました。

今年度の公開講座では、「私たちの身近な『動物危機管理』について考える」を共通テーマとして、『動物危機管理』に関連する4つの学問分野(動物生命科学、動物看護学、動物資源学、野生動物管理学)におけるホットな話題を取り上げます。

私たちの身近な 『動物危機管理』 について考える



第1回 2018年 8月22日(水)

千葉の動物とどう関わる？

場 所: 千葉県立中央博物館

時 間: 13:30～ 15:30

千葉に生息する
哺乳類の剥製も展示！

ケモノの問題は田舎だけではありません
野生動物との共生のために必要なこと
学びませんか？

13:30 あいさつ

13:40 千葉にいるケモノ、いないケモノ～動物の「分布」を考える～

千葉県立中央博物館 下稲葉さやか

14:25 休憩

14:40 野生動物との良い関係を築くには

動物危機管理教育研究センター 加瀬ちひろ



対 象: 中学生・高校生(対象以外の方も是非ご参加ください)

申し込み: 氏名、年齢(学年)を Animal-Center@cis.ac.jp までご連絡ください

※当日参加も可能

問い合わせ: 千葉科学大学(代表) TEL: 0479-30-4500(土日祝日は不在)

共 催: 千葉県立中央博物館

【会場アクセス】

千葉県立中央博物館

〒260-8682 千葉県千葉市中央区青葉町955-2

JR千葉駅、京成千葉駅、JR蘇我駅、京成千葉寺駅よりバス「中央博物館」で下車、徒歩約7分

今こそ『動物危機管理』が必要だから

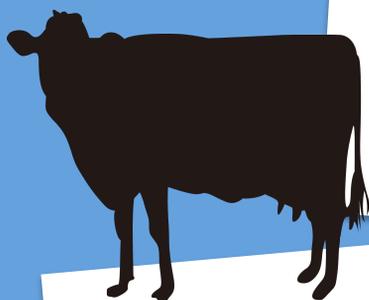
第2回以降の公開講座については、随時、学科ホームページ
(<http://www.animalriskmanagement.com/>)で公表いたします。

第2回 2018年10月(予定) (仮)健康な家畜と美味しいブランド

場所:千葉県旭市内(予定)

千葉県の畜産が日本を支える
(仮)旭市の酪農

動物危機管理教育研究センター 佐藤周史
旭市の酪農家(予定)



第3回 2018年12月1日(土) 飼い主として知っておくべきペットの防災

場所:イオンモール幕張新都心

時間:13:00~14:00

共催:イオンペット株式会社

飼い主としてできる『ペット防災の心と物資の準備』とは
動物危機管理教育研究センター 小沼 守

飼い主としてできる『被災したペットの応急処置』とは
イオン動物医療センター幕張新都心センター 永井貴志



第4回 2018年12月22日(土)(予定) (仮)サイエンスで動物とヒトをつなぐ —動物危機をもっと身近に感じよう—

場所:千葉市科学館

共催:千葉市科学館

(仮)動物危機管理って何? 動物危機管理教育研究センター 福永優子
(仮)動物からうつる寄生虫 国立感染症研究所 永宗喜三郎

千葉科学大学
オープンキャンパス

2018年

7月28日(土),29日(日)

8月25日(土)

9月30日(日)

* 詳細はHPをご覧ください



千葉科学大学

危機管理学部 動物危機管理学科

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町15番8号
<http://www.animalriskmanagement.com/>

E-mail: Animal-Center@cis.ac.jp

TEL: 0479-30-4500

